

1) 中等教職課程（中学校・高等学校及び栄養教諭）

(1) 教育職員免許状を取得するための基礎資格と最低修得単位数

中学校、高等学校教育職員免許状の取得に必要とされる基礎資格と最低修得単位数

免許状の種類	基礎資格	大学において修得することを必要とする最低単位数				
		教科及び教科の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育実践に関する科目	大学が独自に設定する科目
中学校教諭一種免許状	学士の学位を有すること。	28	10	10	7	4
高等学校教諭一種免許状		24	10	8	5	12

なお、取得する免許状の教科、種類に応じて必要とされる法令上の科目と単位数は別表1～8を参照のこと。

栄養教諭免許状の取得に必要とされる基礎資格と最低修得単位数

種類	基礎資格		大学において修得することを必要とする最低単位数				
			栄養に係る教育に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目	道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育実践に関する科目	大学が独自に設定する科目
一種免許状	学士の学位	管理栄養士免許、または管理栄養士養成課程修了+栄養士免許	4	8	6	4	0

なお、取得する免許状に応じて必要とされる法令上の科目と単位数は別表1、9、10を参照のこと。

(2) 中学校教諭一種免許状の取得希望者は、特別支援学校および社会福祉施設等において介護などの体験（7日間以上）を行わなければならない（「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」等）。（別表2）

(3) 履修方法について

教育職員免許状を取得しようとする場合、以下の条件をみたさなければならないので注意が必要である。

- 「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」について
「日本国憲法」、「スポーツ科学Ⅰ・Ⅱ」、「基礎英語Ⅰ・Ⅱ」、「情報リテラシーⅠまたはⅡ」の必要とされる単位数を修得しなければならない。（別表1）
- 「教育の基礎的理解に関する科目等」について
取得する免許状の教科、種類に応じて必要とされる科目の単位数を修得しなければならない。（別表3-1、3-2、9-1）
- 「教科及び教科の指導法に関する科目」について
取得する免許状の教科により、所定の単位数を修得しなければならない。（別表5-1、6-1、7-1、8-1、9-2）
- 「大学が独自に設定する科目」について
「大学が独自に設定する科目」の単位数に加え、「教科及び教科の指導法に関する科目」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」の最低取得単位数を超える単位数を充当することができる。（別表5-2、6-2、7-2、8-2）

(4) 教職課程ガイダンス及び諸手続き

教育実習等にかかわるガイダンス及び諸手続は、以下のスケジュールによって行う。実習等にかかわる連絡は、ポータルサイト、ランバスホール1階の掲示板等にて行うのでこまめに確認すること。

<中等教育実習等スケジュール>

年次	時期	内 容
1～4	4月/9月	(中・高・栄) 教職課程履修ガイダンス(オリエンテーション期間中)
1	9月～(随時入力)	(中・高・栄) 教職履修カルテ説明会(教職希望者全員)
2	12月	(中) 介護等体験Ⅰ・Ⅱ希望者説明会①
3	4月	(中) 介護等体験Ⅰ・Ⅱ履修登録
		(中) 介護等体験Ⅰ・Ⅱ説明会②
		(中・高) 教育実習先希望調査ガイダンス(オリエンテーション期間)
	4月以降	(中・高・栄) 教育採用候補者試験の出願手続き(広島県・市)※
	6月～	(中・高) 教育実習内諾手続きに関するオリエンテーション 教育実習内諾願等提出(実習希望先へ持参)
		(栄) 教育実習先希望調査
	7月～1月	(中) 介護等体験(ただし、受け入れ特別支援学校及び社会福祉施設により体験時期は異なる)
	11月以降	(栄) 教育実習内諾書類送付(または訪問)
3月	(中・高・栄) 教育実習許可者オリエンテーション	
4	4月	教育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、栄養教育実習Ⅰ・Ⅱ履修登録
		(中・高・栄) 教育実習書類の提出 「誓約書」、「健康診断書」、「個人調査書」、「学生原票」等
		教育実習Ⅲ、栄養教育実習Ⅱ(事前指導)
	4月～	(中・高・栄) 教育採用候補者試験の出願手続き(広島県・市)
	5月～	(中・高・栄) 教育実習依頼校との打ち合わせ ・実習開始の少なくとも1カ月前には必ず実習依頼校と連絡を取り、担当の先生から指導を受ける
		教育実習Ⅰ・Ⅱ、栄養教育実習Ⅰ(随時)
	7月以降	教育実習Ⅲ、栄養教育実習Ⅱ(事後指導)
	9月～	(中・高・栄) 教職実践演習履修登録
教育実習Ⅰ・Ⅱ、栄養教育実習Ⅰ		
10月	(中・高・栄) 教育職員免許状申請ガイダンス	
3月	(中・高・栄) 教育職員免許状交付	

※広島県・広島市公立学校教員採用候補者選考試験においては、2024年度より、大学3年次からの受験を認める「大学3年生チャレンジ受験(第一次試験のみ)」がスタートしている。大学3年次で第1次選考試験に合格した場合、大学4年次には第2次選考試験からの受験となる。合格できなかった場合でも、大学4年次に再度第1次選考試験を受験できる。また、これまでどおり大学4年次生になってから受験することも可能である。最終的には第2次選考試験の結果に基づいて採用候補者を決定する。詳しくは広島県教育委員会のHPを確認すること。

(5) 教職課程科目表

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目（全学共通）

別表1

授業科目	年次	学期	区分	単位数		備考
				必修	選択	
日本国憲法	1	後	ライフ	2		
スポーツ科学Ⅰ	1	前	ライフ	1		
スポーツ科学Ⅱ	1	後	ライフ	1		
基礎英語Ⅰ	1	前	基礎	1		2科目のうち1科目以上 選択必修
基礎英語Ⅱ	1	後	基礎	1		
情報リテラシーⅠ	1	前	基礎		2	
情報リテラシーⅡ	1	後	基礎		2	

「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」等
（平成9年法律第90号）

別表2

授業科目	年次	学期	単位数		備考
			必修	選択	
介護等体験Ⅰ	3	通	1		中学校一種免許状を取得する場合必修 ただし教職課程科目の単位としてはカウント されない
介護等体験Ⅱ（事前・事後指導）	3	通	1		

■ 中学校教諭一種免許状
・ 教育の基礎的理解に関する科目等一覧

別表3-1

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する本学の授業科目					
科目	各科目に含める必要事項	最低修得 単位数	授業科目	年次	学期	単位		備考
						必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2	後	2		◇の科目のうち 1科目選択必修
			◇教育史	3	後		2	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職論	1	後	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育社会学	3	前	2		
			◇教育と法	3	後		2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	前	2		
			◇学習心理学	3	前		2	
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	中等特別支援教育	2	後	1				
教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	前	2				
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳教育指導論	3	後	2		
	総合的な学習の時間の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3	後	2		
	特別活動の指導法							
	教育の方法及び技術		教育方法論	2	前	2		
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		情報通信技術を活用した教育に関する理論と方法	1	後	1		
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論(進路指導の理論及び方法を含む)	3	前	2		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法							
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談の理論と方法	3	前	2				
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習Ⅰ	4	通	2		
			教育実習Ⅱ	4	通	2		
			教育実習Ⅲ(事前・事後指導)	4	通	1		
	教職実践演習	2	4	後	2			

■高等学校教諭一種免許状
・教育の基礎的理解に関する科目等一覧

別表3-2

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する本学の授業科目					
科目	各科目に含める必要事項	最低修得 単位数	授業科目	年次	学期	単位		備考
						必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2	後	2		◇の科目のうち 1科目選択必修
			◇教育史	3	後		2	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職論	1	後	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育社会学	3	前	2		
			◇教育と法	3	後		2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	前	2		
			◇学習心理学	3	前		2	
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	中等特別支援教育	2	後	1				
教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	前	2				
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な探究の時間の指導法	8	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3	後	2		
	特別活動の指導法							
	教育の方法及び技術		教育方法論	2	前	2		
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		情報通信技術を活用した教育に関する理論と方法	1	後	1		
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論(進路指導の理論及び方法を含む)	3	前	2		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		教育相談の理論と方法	3	前	2		
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法								
教育実践に関する科目	教育実習	3	教育実習Ⅰ	4	通		2	
			教育実習Ⅱ	4	通	2		
			教育実習Ⅲ(事前・事後指導)	4	通	1		
	教職実践演習	2	4	後	2			